

請求書の支払予定日を変更したい場合

質問

請求書に出力される「お支払予定日」を変更したい。

例：本来、20 日締・当月末日払の得意先に対し、今回だけ末日締・翌月末日払とする為、請求計算を下記の 2 回に分けて実施した。

- ① 3 月 21 日～3 月 31 日締
- ② 4 月 1 日～4 月 20 日締

①、②の請求書を発行すると、鑑の「お支払予定日」が下図のようになってしまう。

①の請求書鑑

請求対象期間	お支払予定日
平成26年03月21日～平成26年03月31日	平成26年3月31日

②の請求書鑑

請求対象期間	お支払予定日
平成26年04月01日～平成26年04月20日	平成26年4月30日

①の「お支払予定日」も、②と合わせたいが、どのように対応すればよいか？

回答

請求書の「お支払予定日」は、[得意先マスタ]－[入金]タブに設定されている情報（入金サイト、入金日）を基に、請求計算処理時の「回収予定日」として算出されます。

概要	詳細	現場	算出	与信	請求	入金	担当者	備考	実績	ファイル
入金サイト 当月 入金日 31 日										

請求計算処理時に、「回収予定日」を変更する事で、請求書の「お支払予定日」に反映されます。実際の手順を次ページに記載します。

FAQ

1. 請求計算処理の抽出条件タブで、請求期間を指定します。

抽出条件 | 抽出結果 |

請求年月日 H26/03/21 ~ H26/03/31

請求締日 H26/03/31

2. 抽出結果タブを開き、回収予定日が入金サイトの設定により「H26/03/31」となっている事を確認します。

抽出条件

抽出結果

対象	請求先NO	請求先名	受注NO	勤怠件数	請求確認件数	請求未確認件数	回収予定日
☒	40064-000	〃〃〃〃〃〃〃〃	283-000	34	34	0	H26/03/31(月)

3. 回収予定日を変更します。

抽出条件

抽出結果

対象	請求先NO	請求先名	受注NO	勤怠件数	請求確認件数	請求未確認件数	回収予定日
☒	40064-000	〃〃〃〃〃〃〃〃	283-000	34	34	0	H26/03/31(月)

平成 26年04月

日	月	火	水	木	金	土
30	31	1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28	29	30	1	2	3
4	5	6	7	8	9	10

4. 回収予定日が変更された事を確認し、請求計算処理を実行します。

抽出条件

抽出結果

対象	請求先NO	請求先名	受注NO	勤怠件数	請求確認件数	請求未確認件数	回収予定日
☒	40064-000	〃〃〃〃〃〃〃〃	283-000	34	34	0	H26/04/30(水)

請求書を出力すると、請求書鑑の支払予定日が「平成 26 年 4 月 30 日」となりました。

請求対象期間	お支払予定日
平成26年03月21日～平成26年03月31日	平成26年04月30日